

2019年3月期 決算概況



キャリア実現支援企業

東証JASDAQ : 9696

<http://www.with-us.co.jp>

目次

ウィザスについて

ウィザスとは	．．．．．	P. 3
トップメッセージ	．．．．．	P. 4
会社概要	．．．．．	P. 5

2019年3月期 決算業績概要（連結）

業績の概要	．．．．．	P. 6
-------	-------	------

事業別概況

事業別業績	．．．．．	P. 11
学習塾事業	．．．．．	P. 15
高校・キャリア支援事業	．．．．．	P. 18
その他	．．．．．	P. 22

株主還元・CSR活動

株主還元	．．．．．	P. 26
CSR活動等の実施	．．．．．	P. 27

ウィザスとは – What is “With us” –

ウィザスグループは、学習塾事業、高校・キャリア支援事業、その他（ICT教育・能力開発事業、企業内研修ポータルサイト事業、ランゲージサービス事業、ヘルスケア事業）など多様な教育ニーズに対応した幅広い分野での総合教育サービスを提供しております。



学習塾事業

幼児から高校生までを対象とする教科学習指導・進学受験指導並びに能力開発指導
(株)ウィザス、(株)フォレスト、(株)佑学社、(株)学習受験社、京大ゼミナール久保塾(株)



高校・キャリア支援事業

広域通信・単位制高等学校の運営及び高等学校卒業程度認定試験（高認）合格のための受験指導、海外からの留学生を対象にした日本語教育サービス等
(株)ウィザス、(株)エヌ・アイ・エス、(株)Genki Global、
(株)ウィザス グローバル ソリューションズ



その他

WEB上での速読を主体とする各種教育サービス、ICTソリューションサービスを提供するICT教育・能力開発事業、企業向け社員教育コンテンツの開発・販売を行う企業内研修ポータルサイト事業、ランゲージサービス事業、ヘルスケア事業等

(株)SRJ、(株)レビックグローバル、(株)吉香、(株)ウィザスイーライフ等

トップメッセージ

私たちは、ウィザス独自の「プラスサイクル学習法※」の実践を通じ、生徒の「自他肯定感」向上を育むために、一人ひとりの生徒の状況や個性を尊重し、生徒自身が自分を意欲喚起でき、自己成長し続ける力を養える教育をめざして参ります。

※プラスサイクル学習法（P.15ご参照）



代表取締役社長
生駒 富男

【経営理念】

3つの貢献

顧客への貢献

満足を超えた業務の遂行と
人間力発揮を通じた貢献

Customer

社員への貢献

社員・スタッフの自己成長と
真のハッピーを通じた貢献

Employee

Society

社会への貢献

コーポレートビジョンの実現と
業績向上を通じた貢献

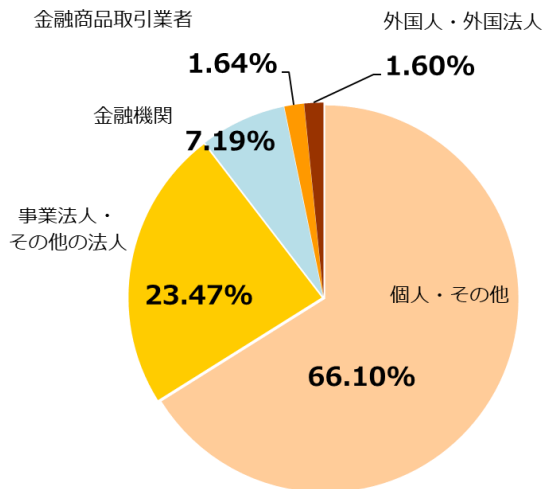
【コーポレートビジョン】

“社会で活躍できる人づくり”を実現できる最高の教育機関をめざす

会社概要

- **会社名** : 株式会社ウィザス (With us Corporation)
- **設立** : 1976年7月10日
- **資本金** : 1,299百万円
- **本社所在地** : 大阪府中央区備後町3丁目6番2号 KFセンタービル
- **従業員数** : 800名 (男 : 572名 女 : 228名) ※2019年3月末現在 (連結)
- **上場市場** : 東証JASDAQ
- **発行済み株式数** : 10,440,000株 ※2019年3月末現在

■ 株主構成 :



	株主名 (2019年3月末)	所有株式数(千株)	議決権比率
1	株式会社ヒントアンドヒット	1,053	11.11%
2	ウィザス社員持株会	541	5.72%
3	堀川 直人	466	4.92%
3	堀川 明人	466	4.92%
5	株式会社学研ホールディングス	300	3.16%
6	株式会社明光ネットワークジャパン	267	2.82%
7	日本生命保険相互会社	249	2.62%
8	堀川 一晃	221	2.33%
9	株式会社市進ホールディングス	220	2.32%
10	株式会社栄光	173	1.82%

(注1) 上記は持ち株比率で表記しております。

(注2) その他には自己株式を含んでおります。

(注1) 上記のほか、自己株式が967千株あります。

(注2) 議決権比率は自己株式を控除して計算しております。

業績の概要（連結）

売上高と親会社株主に帰属する当期純利益は、過去最高となりました。

（単位：百万円）

	2018年3月期 実績		2019年3月期 実績		対前期増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
売上高	16,241	－	16,958	－	717	4.4%
売上原価	11,490	70.7%	11,811	69.6%	320	2.8%
売上総利益	4,750	29.3%	5,147	30.4%	396	8.3%
販売管理費	3,924	24.2%	3,966	23.4%	41	1.1%
営業利益	826	5.1%	1,180	7.0%	354	43.0%
経常利益	838	5.2%	1,235	7.3%	397	47.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	177	1.1%	574	3.4%	396	223.0%

■売上高 16,958百万円（対前期比717百万円、4.4%）

- ・高校・キャリア支援事業の顧客数増加
- ・新規出校4校、増床1校 の設備増強
- ・子会社を中心とする事業領域の拡大
 - 日本語教育サービス、ランゲージサービス、速読を中心としたICT・能力開発分野

■経費 15,777百万円（対前期比362百万円、2.4%）

■特別損失 293百万円

- ・不採算校の閉鎖等による固定資産減損及び固定資産除却損

■親会社株主に帰属する当期純利益 574百万円（対前期比396百万円、223.0%）

次期計画（連結）

（単位：百万円）

	2019年3月期 実績		2020年3月期 計画		対前期増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	%
売上高	16,958	－	17,600	－	641	3.8%
売上原価	11,811	69.6%	12,310	69.9%	498	4.2%
売上総利益	5,147	30.4%	5,290	30.1%	142	2.8%
販売管理費	3,966	23.4%	4,090	23.2%	123	3.1%
営業利益	1,180	7.0%	1,200	6.7%	19	1.6%
経常利益	1,235	7.3%	1,200	6.8%	△ 35	△2.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	574	3.4%	450	2.6%	△ 124	△21.7%

主な施策：生涯学習化・グローバル化に応じたマーケットの拡充

- 主力事業のサービス品質の向上と、時代に応じた商品の提供や業態開発による顧客サービス力向上
- 本格的に英語が学べる学童保育の展開加速
- 2020年東京オリンピック・パラリンピックに代表される国際イベントへのサービス提供
- 日本語教育分野でのサービス拠点の拡大、外国人労働者受入企業に対する支援の拡充
- 資本・業務提携及びM&Aの継続実施による事業領域の拡大
- 人的資源の確保と養成

2019年3月期 決算データハイライト（連結BS）

当連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて155百万円増加し、13,631百万円となりました。

（単位：百万円）

	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績
流動資産	6,073	6,414
現金及び預金	4,932	5,317
授業料等未収入金	354	321
その他流動資産	786	775
有形・無形固定資産	3,791	3,350
投資等	3,609	3,866
資産合計	13,475	13,631
流動負債	5,929	6,296
短期借入金・1年内返済予定の長期借入金・1年内償還予定の社債	824	198
前受金	3,319	4,216
未払法人税等	275	348
その他流動負債	1,510	1,534
固定負債	2,531	2,353
長期借入金・社債	379	286
その他固定負債	2,152	2,066
純資産合計	5,014	4,981
負債・純資産合計	13,475	13,631

2019年3月期 決算データハイライト（連結 CF）

（単位：百万円）

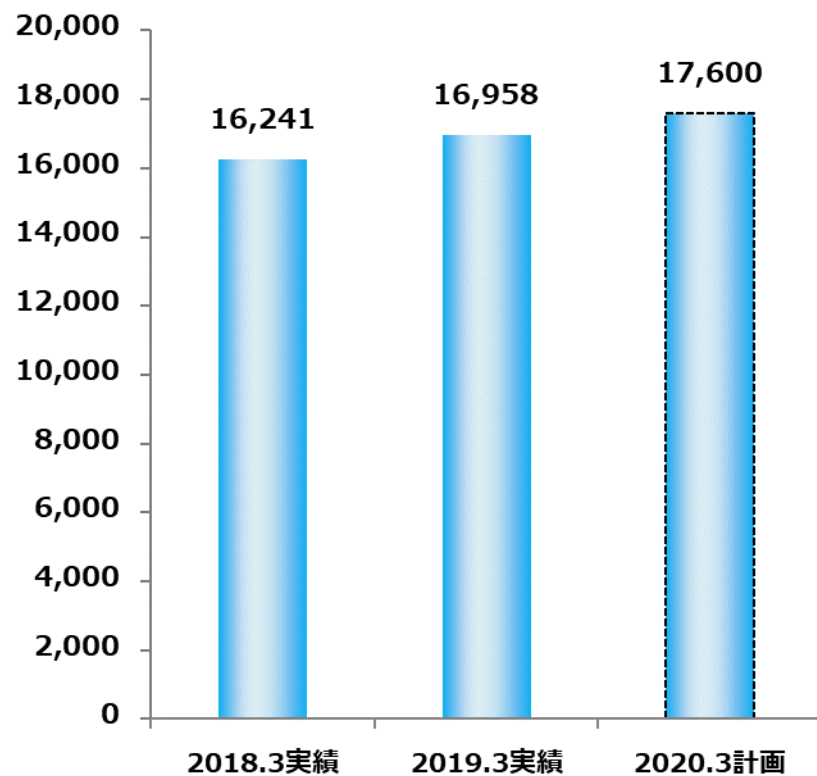
	2018年3月期 実績	2019年3月期 実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,538	2,284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 773	△ 470
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 213	△ 1,354
現金及び現金同等物の期末残高	4,839	5,298

<p>➤ 営業活動によるキャッシュフロー 22億84百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 税金等調整前当期純利益 10億97百万円 前受金の増加 8億97百万円 減価償却費 4億22百万円 減損損失 2億73百万円 	<p>➤ 財務活動によるキャッシュフロー △13億54百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 短期借入れによる収入 15億30百万円 短期借入金の返済による支出 △20億60百万円 自己株式の取得による支出 △2億54百万円 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 △1億81百万円 配当金の支払額 △1億60百万円 長期借入金の返済による支出 △1億58百万円
<p>➤ 投資活動によるキャッシュフロー △4億70百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 有形固定資産の取得による支出 △2億28百万円 投資有価証券の取得による支出 △2億24百万円 保険積立金の積立による支出 △2億 0百万円 無形固定資産の取得による支出 △1億69百万円 	

連結業績推移

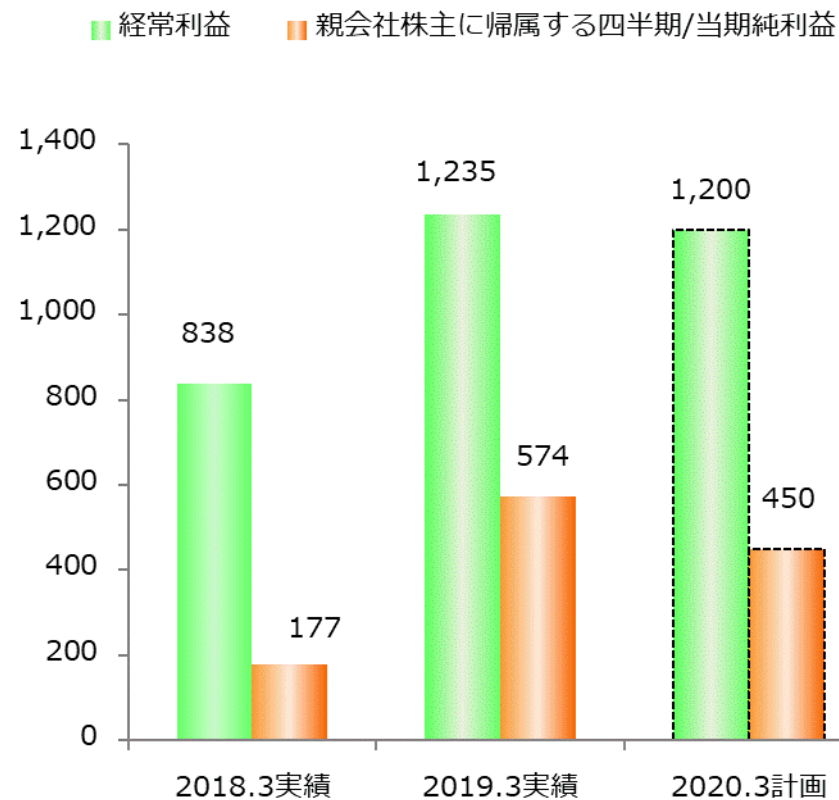
(単位：百万円)

売上高



(単位：百万円)

経常利益/親会社株主に帰属する
四半期純利益・当期純利益



事業別業績（連結ベース）

（単位：百万円）

	学習塾事業		高校・キャリア支援事業	
	2018年3月期	2019年3月期	2018年3月期	2019年3月期
売上高	8,445	8,289	5,119	5,924
営業利益	1,045	759	870	1,452

	その他		調整額	
	2018年3月期	2019年3月期	2018年3月期	2019年3月期
売上高	2,676	2,744	-	-
営業利益	221	220	△1,311	△1,251

- （注）
- ・営業利益は本社経費配賦前営業利益となります。
 - ・業績管理区分の見直しに伴い、経営資源の配分の決定方法及び業績評価方法の類似性・関連性に基づいて、当連結会計年度より、前連結会計年度において「その他」に含まれていた幼児教育事業を、「学習塾事業」に統合しております。尚、前年同期比較については、変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

全国219校

(2019年3月末現在)

変化する地域ニーズに応じた校舎規模・設備・業態等、環境の最適化を図るため、出店・増床・減床・統廃合を行うことにより、競合力と経営効率を強化しております。

新規



ブルードルフィンズ
アフタースクール玉造校

新規



ブルードルフィンズ
アフタースクール堀江校

新規



ブルードルフィンズ
アフタースクール南森町校

新規



ファロス土佐堀教室

増床























SUR合格指導会
岸和田校



事業展開

当社グループは、総合教育サービス企業として、学齢や指導形態等、多様な顧客ニーズに対応するブランド形成を図っております。海外からの留学生を対象とした日本語教育サービスの提供やランゲージサービス事業等、事業領域を積極的にひろげております。

セグメント	会社名/事業	ブランド名	対象				
			幼児	小学生	中学生	高校生	社会人等
学習塾事業	(株)ウィザス	 第一ゼミナール		←→			
		 ファロス個別指導		←→			
		 第一ゼミパシード PASS seed		←→			
		 スクールZ		←→			
		 合格指導会 (シュール)		←→			
		 MedSUR (メッドシュール)				←→	
	(株)学習受験社	 GAZ (ガゼット)	←→				
	(株)佑学社	 佑学社・大阪教育		←→			
	(株)フォレスト	 国語学習会		←→			
	京大ゼミナール久保塾(株)	 京大ゼミナール 久保塾		←→			
	幼児/学童英語	 Blue Dolphins フタバスコール  Blue Dolphins International Preschool ブルードルフィンズ	←→				
高校・キャリア支援 事業	(株)ウィザス	 第一学院高等学校				←→	
		 第一学院専門カレッジ					←→
	(株)エヌ・アイ・エス (株)Genki Global	 NAGOYA INTERNATIONAL COMMUNICATIONS AGENCY  Genki JAPANESE & CULTURE SCHOOL				日本語教育 サービス	←→
その他	ICT教育・能力開発、 広告、企業内研修ポータルサイト、 ランゲージサービス、ヘルスケア等	 SRJ 株式会社 ふたふたコミュニケーションズ  株式会社ブリーズ REVIC GLOBAL 株式会社レビックグローバル  Daichi Progress KIKKO For Better Communication  e-life オンライン・ライフ					

事業展開

創業以来培ってきたメソッドに、それぞれの事業で展開しているプログラムをかけあわせ、世界や地域とのつながり、学びのひろがりを通じて、これからの社会で活躍できる人の成長に貢献してまいります。

プラスサイクルで育む『つながり』と『ひろがり』 ウィザスグループのメソッドとプログラム



学習塾事業：独自の教育プログラムによる顧客満足度の追究

進学塾として、「成績向上と志望校合格」に全力を注ぐのは当然のこと。我々がめざすのは、それにとどまらない、生徒一人ひとりの未来を見据えた指導です。受験勉強を単なる詰め込みで終わらせず、将来に生きる「自ら意欲的に考え、学ぶ力」を育む機会と位置づけ、社会で活躍できる人づくりを推進します。

3つの柱

【1】独自の意欲喚起教育

創業以来培ってきた意欲喚起教育EMS（the Educational Method of Self-motivation）を更に進化させ、「社会」や「将来」について知り、未来を「自分ごと」としてとらえ、「将来に向けて、今何を学ぶべきか」という「自己理解」を深めることで、学習意欲の向上につなげていきます。

【2】プラスサイクル学習法

プラスサイクル学習法とは、当社40年間の指導経験に、最新の脳科学の研究成果を活かした第一ゼミナール独自の教育プログラムです。生徒自身のやる気を引き出して継続させることで、塾でも学校でも家庭でも、主体的に学習に取り組む姿勢を育み、一人ひとりの成績向上・志望校合格をサポートいたします。

【3】グローバル人材の育成

4技能（聞く・話す・読む・書く）の習得はもちろん、世界を舞台に使われている活きた英語を身近に体験し続けることで、英語を「自分ごと化」できるようになります。プログラムの開発は、長年にわたり国際社会において幅広い分野で通訳・翻訳・人材派遣・アテンダントサービスを提供している、株式会社吉香（ウィザスグループ）と一体となって、進めております。

2019年3月期 実績

売上高	8,289百万円
営業利益	759百万円



2020年3月期（通期計画）

売上高	7,754百万円
営業利益	933百万円

（注1）共通費用配賦前の営業利益



トピックス：英語で過ごす学童保育

Blue Dolphins アフタースクールでは、英語を話すことに加えて、オリジナルの多文化理解教材で、いろいろな国の人や暮らしを紹介しながら、指導いたします。世界の国々、人々を知ることによって英語習得の大きなモチベーションとなります。世界の国の特色、生活を子どもの目線で興味深く紹介し、様々な価値観を理解できる土台をつくります。



Phonics 指導 グループによる英語コミュニケーション

宿題タイムによる
学習習慣の確立



読解の指導

アクティビティー



英検®受験指導

日常英会話の指導

ライティング指導

トピックス：「これから求められる力」の育成を、低学齢から体系的に設計

思考力・判断力・表現力など、これからの社会で一層求められる力は、短期間で身につくものではありませんが、生涯さまざまな場面で活躍する礎になるものです。当社では、低学齢から体系的にプログラムを設計することで、一人ひとりの目的を実現させる確かな力を育めるように取り組んでおります。

■能力開発コース

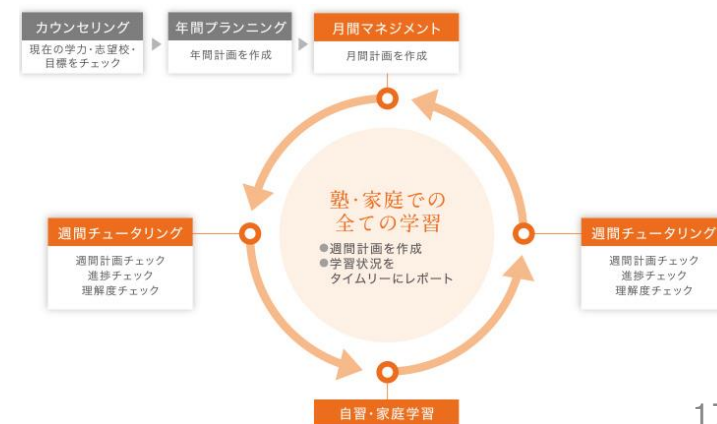
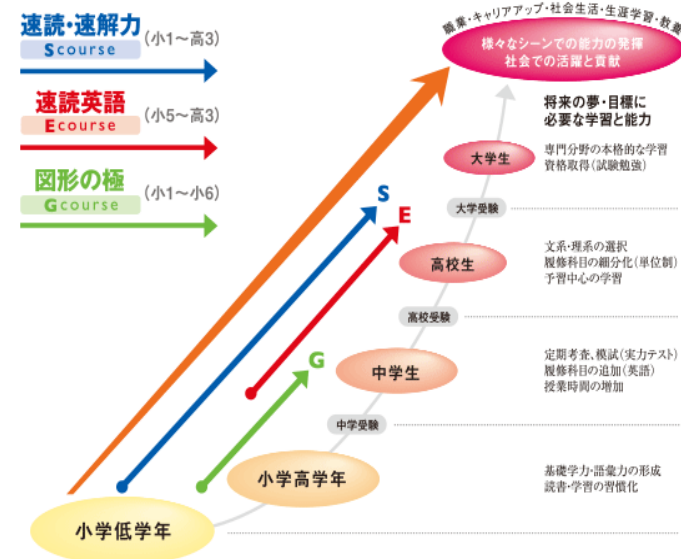
自己の能力育成はあくまでも目的を達成するための手段に過ぎません。しかし、一度培った能力はたとえ目的が変わったとしても人生の様々なシーンにおいて、成功へと導くための重要なファクターになりえるものです。

脳科学に基づき、それぞれの学齢に応じたプログラムで、土台となる力の育成に努めております。

■大学受験個別合格戦略コース

ICTを活用して、志望校との学力の差、学習面でやるべきこと、学力の伸長を可視化しています。それによって、学習方略を個別最適化するとともに、受験のプロである専属のチューター講師が、家庭学習も含めた全ての学習時間を把握し、寄り添い、やる気を引き出し、継続させます。

これらのサイクルによって成長を実感し、身につけていく自立・自律学習力は、社会に出てからも活躍できる源になると考え、ICTと人の力を合わせて育成に取り組んでおります。



高校・キャリア支援事業：独自のICT教育 日本語教育サービスも展開

高校事業

第一学院高等学校

構造改革特区の認定を受けた株式会社立の広域通信制高校で、東日本に「高萩本校」、西日本に「養父本校」の2校を設置しております。独自のICT教育を推進しており、全生徒を対象にタブレットを使用し、映像・音声による授業配信とともに、レポート作成・提出・進捗管理を一体的に行っております。

設置コース

- 通学型 標準コース、特別進学コース、総合コース、特化コース、芸能コース、スポーツコース、美容コース、ペットコース、本校通学コース等
- 通信型 Mobile HighSchool（通信コース）、高認取得通信コース



高萩本校（茨城県）



養父本校（兵庫県）

2019年3月期 実績

売上高	5,924百万円
営業利益	1,452百万円



2020年3月期（通期計画）

売上高	6,583百万円
営業利益	1,553百万円

（注1）共通費用配賦前の営業利益

日本語教育サービス事業



主にアジア圏からの留学生を対象にした日本語教育サービスを提供しております。国籍・性別・年齢を超えてコミュニケーション能力を上げ、世界的な視野で考え行動できる人材を育成し、地域社会・国際社会に貢献してまいります。



日本語習得を希望するヨーロッパの学生、社会人を対象に、日本語を学ぶとする一人ひとりの学習者に寄り添いながら、日本語の特質や価値観・習慣・日本文化を伝え、地域交流や様々な体験イベントを通じて、諸外国からの日本理解に貢献してまいります。

高校・キャリア支援事業：第一学院高等学校の特色ある専門コース

通信制高校としての特色を活かして、生徒の興味・関心に応じた魅力あるコースを展開し、多様なスペシャリスト育成に貢献してまいります。

特化コース

デジタルハリウッド大学／デジタルハリウッドと提携。プロの講師陣から実践的に学びます。

ICTスキルやプログラミングなど、これからの時代で一層必要となる力を、プロの講師陣から実践的に学びます。



芸能コース

渡辺プロダクショングループの『渡辺高等学院』と提携。

プロ講師から芸能デビューに直結した専門レッスンを受けることができます。



スポーツコース (サッカー部)

学習時間とトレーニング時間をフレキシブルに確保し、文武両道のアスリートを育成します。



美容コース

美容専門学校との提携。美容のプロになるための専門知識（エステやネイル・メイクなど）やプロの技術を実践的に身につけます。



ペットコース

ペットに関する分野で活躍するために、ペット業界のビジネスからペットの美容・健康に関することまで、幅広い専門知識を身につけます。



トピックス：ICTを活用したアクティブ・アダプティブラーニング

通信制高校としての特色を活かして、教科学習はもちろん、実学的なキャリア教育を重視したカリキュラムを構築しています。最新のICT（情報通信技術）を活用し、生徒が主体的・能動的・協働的に学習に取り組むアクティブラーニング、生徒一人ひとりに合わせて学習内容を提供できるしくみ（アダプティブラーニング）を先行して取り入れ、一人ひとりの成長に寄り添った学びに取り組んでいます。

双方向ライブ配信授業

教室での授業に加え、全国のキャンパスをつないでリアルタイムに配信する展開もしています。質の高い最先端の内容を、東京のスタジオから全国のキャンパスに配信。アプリやインターネット上の学習システムを活用し、リアルタイムで講師とやり取りしながら楽しく学びます。全国のキャンパス間でのコミュニケーションも大切にしています。

社会とつながる講座

「グローバル」と「ダイバーシティ」をテーマに、私たちの身近にある「ヒト」「モノ」「コト」を通じて、社会のしくみ・世の中のしくみを学びます。

座学・グループ学習・発表（プレゼンテーション）をくり返す、オンラインでのアクティブラーニングを取り入れています。

チャレンジレッスン

高校生年代が高い関心を持つ分野（「アニメ・マンガ」「CG・ゲーム」「ファッション・美容」「ビジネス」など）のプロとして活躍している方や専門学校の講師の方をお招きし、ワークショップを取り入れながら学ぶ、ワクワク楽しい講座です。



トピックス：地域から学び、成長を実感し、感謝と貢献の心を育てる

第一学院では「未来社会で活躍できる人づくり」を目指しています。多感な時期の高校生活において、地域の方々からも学びながら、自分自身の成長を実感していくことが、必ず未来の自分をみつけていくことに繋がると信じ、さまざまな取り組みを行っています。

“自分の”成長度MAP

第一学院のオリジナル教材「“自分の”成長度MAP」には、好きな自分・尊敬できる自分に近づくために、「なりたい自分」像や、学校生活で起こる様々な変化・成長を自分の成長の履歴として、定期的に記録していきます。年間を通じた生活面や学習面での成長を“見える化”することで、本人はもちろん友人や保護者も生徒本人の成長を知る・感じることができ、本人とその成長を共有することで、飛躍的な成長に繋がります。



地域で学ぶコミュニティ共育

第一学院では地域全体を「学校」と捉えて、学校の先生だけではなく、たくさんの方から社会について学ぶ機会を作っています。

ボランティア活動やイベント活動への参加では、自分自身がたくさんの方に支えられていることを実感できます。地域の方々との交流を通じて、何を目的に仕事をしているのかを学んだり、実際に仕事を体験したりすることで、仕事の大変さや楽しさを知っていきます。

また、キャンパス周辺地域のPR活動を通じて、自分たちも地域の一員であることを学び、地域の活性化に貢献していきます。



その他

ICT教育・能力開発事業

- 能力開発「右脳速読講座」を全国教育機関に提供するとともに、企業や社会人向けコンテンツも制作・販売しております。
- ICT機器やアプリ、ネットワーク構築等のソリューションサービスをワンストップで提供しております。



2019年3月期 実績

売上高	2,744百万円
営業利益	220百万円



2020年3月期（通期計画）

売上高	3,263百万円
営業利益	41百万円

（注1）共通費用配賦前の営業利益

企業内研修ポータルサイト事業

- 法人向けeラーニングサービスを展開し、社員育成・能力開発教材コンテンツを提供しております。
- 映像を活用し、学習スタイルや学習方法に応じた最適な教育の開発と学習環境のプロデュース、ナレッジ継承などによる人材育成及び人材開発をサポートします。



ランゲージサービス事業

- 世界90言語に対応できるスペシャリストを抱え、在京テレビ局を中心に同時通訳や映像翻訳等を行っております。
- 通訳・翻訳、秘書、受付、一般事務だけでなく、展示会・周年事業・式典・研修会などの各種イベントに必要な運営・進行スタッフを始めとして専門講師等の派遣を行っております。



その他 ICT教育・能力開発事業

ICT教育・能力開発では、速読を当社独自で応用・研究し、小学生から社会人までの幅広い年齢層を対象に、速読力を総合的に鍛える『速読速解システム』等を制作・販売するとともに、ICTを活用したオンライン英語コースを販売しております。さらにICT教育ソリューション・サービス事業として学習塾・学校の講座運営にあわせてベストなICT教育環境の導入から環境支援、運用支援をワンストップサービスで提供しております。

速読速解システム



脳科学に基づき開発されたトレーニングを行い、長文を早く正確に読み解き記憶する能力を最大限に引き出し、記憶力や理解力、入試での合格力を高めます。学習塾や公私立学校等2,000校以上の教室で導入され、受講者は累計22万人を突破しております。この速読メソッドを活用し、受験英語に必須の長文読解に特化した「速読英語」（1,000校以上で導入）や「社会人速読」にも展開をひろげ、幅広い年齢層に対応しております。



その他、記憶力・集中力・眼の機能など、「脳活性」に重点を置いたトレーニングシステムの『脳サプリ』、食事・運動・知的トレーニングなどを組み合わせて、認知症の予防習慣を支援するプログラムの『認トレチャレンジ』、第2回キャリア教育アワード経済産業省優秀賞のキャリア教育講座『みらい』などを提供しております。

その他 企業内研修ポータルサイト事業

法人向けe-ラーニングサービスの提供



三井住友銀行をはじめとするメガバンクやメガ損保、国内自動車メーカー等の大手製造業、SGホールディングスグループ、アサヒビール等の大企業における社員研修や営業研修等の法人向けオンライン教育サービスを提供しております。映像などのリッチメディアを活用した教材の開発から、学習環境のプロデュース、ナレッジ継承による人材育成・開発を行っております。

主な製品

■eラーニング教材

- ・ 内定者/新入社員研修・教育
- ・ 人材育成（グローバル人材、管理職、若手中堅社員向け）
- ・ 営業研修
- ・ 会計/財務
- ・ MBA
- ・ 語学（TOEIC/中国語）
- ・ PC/ITスキル
- ・ CSR/コンプライアンス

■外国人スタッフ向け研修教育（多言語）

- ・ 英語
- ・ 中国語
- ・ ベトナム語



その他 ランゲージサービス事業

株式会社吉香では、通訳・翻訳の分野において90カ国にのぼる多様な言語対応、24時間体制での国際報道サポート等、独自性の高い事業運営を手掛けているとともに、昨今のインバウンド需要に対応するため、語学力の高いスペシャリストの派遣等、高度人材サービスを展開しております。



<事例紹介>

文化財団主催の東京オリンピック、 パラリンピック関連会合での日英逐次通訳

2020年の東京オリンピック、パラリンピックに向けての文化財団主催の会合で、英語⇔日本語の逐次通訳を担当いたしました。日本の大臣クラスや海外からのゲストなど、クールジャパンにかかわる文化人・知識人の方々のメッセージの授受を円滑に行いました。



米国大手流通・量販店CEOのテレビ出演

テレビの収録現場で出演者や番組スタッフがライブでゲストとコミュニケーションを取るための通訳業務です。英語⇔日本語の同時通訳ではありましたが、出演者の業種も指定されているため、限られた条件での優れた通訳者を起用しております。



化粧品販売支援通訳

大手ドラッグストアで販売されている有名国内化粧品メーカーの商品を、訪日外国人観光客（中国人）に向けて販売する際の通訳業務を担当しております。各店舗にて、日本人の販売員と中国人のお客様の間に立って、商品の説明等を行っております。





株主還元

当社は株主の皆様に対する利益還元を最重要課題のひとつと考えております。利益配分の基本方針としては、将来における企業成長と経営環境の変化に対応するための投資や強固な財務体質構築に資する内部留保金を確保しつつ、継続的な配当による株主の皆様への利益還元を積極的に行い、安定配当に主眼をおいた考え方を取っております。

期	年度	1株当たり配当金 (円)	純資産配当率 (%)	利回り ^(注1) (%)	株価 (期末終値) (円)
41期	2017.3	16.00	3.5	4.22	379
42期	2018.3	16.00	3.6	3.75	427
43期	2019.3	16.00	3.4	3.94	406
44期予想 ^(注2)	2020.3	16.00	—	—	—

単元株数は100株となっております。

(注1) 利回りは、各期3月末日時点の株価で算出しております。

(注2) 第44期につきましては、普通配当として中間配当6円、期末配当予想10円となっております。

環境保全活動、CSR活動等の実施

環境保全活動

第一ゼミエコ★プロジェクト

当社では、“「**世界の子ども**」と「**地球の未来**」を創る”をテーマとする「ペットボトルキャップ回収」に取り組んでおり、キャップの売却益が「世界の子どもにワクチンを日本委員会」へワクチン代として全額寄付されます。

キャップ回収：5,504,009個

ワクチン：6,880人分

CO₂削減：43,344Kg

2019年4月17日



■キャップ800個
→ポリオワクチン1人分

■キャップ400個
→3.15kgのCO₂削減

校舎照明の切り替え

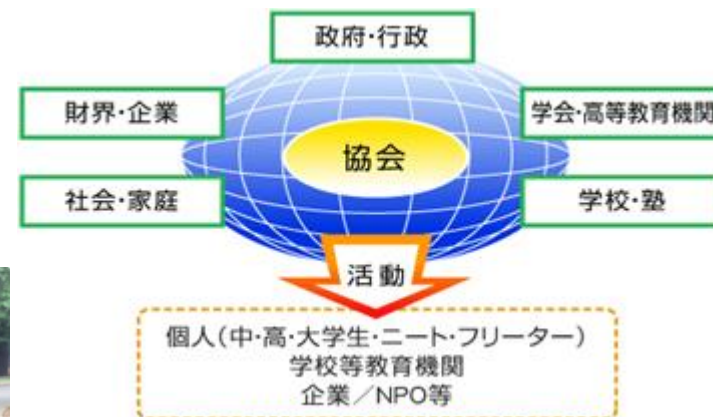
当社では、節電と環境保護のために全校舎でのLED照明切り替え活動を行っております。LEDは地球環境に貢献でき、電力使用量及びコストの大幅削減になる照明です。



社会貢献活動

キャリア教育事業を通じた活動

青少年と行政・企業・教育機関等とのキャリアネットワーク形成を推進する「一般社団法人 共生と共育ネットワーク」の受託業務において、収益事業としてではなく社会貢献活動の一環と位置付け、全国の保護者・団体等への講演・相談会を行うと同時に、カウンセラーの養成・研修を推進しております。





東証JASDAQ : 9696

お問合せ先 株式会社ウィザス 統括支援本部 経営企画チーム

【TEL】 06-6264-4205

【Mail】 webmaster@with-us.co.jp

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。